

エクストリームシリーズ2011 奥多摩大会

奥多摩大会優勝チームコメント

とれいるざんまい 近藤 みどり さん

奥多摩大会、始まりは四月末に杉山さんからのメールでのお誘い。杉山さんとは去年の四国の右下大会でご一緒させていただいた仲です。大御所の久保田隊長ならびに杉山さんと、老舗チームとれいるざんまいに参加！？

去年からアドベンチャーレースの世界に足を踏み入れ、地図読み本は2冊読破、田中正人さんの地図読み講習会にも参加し、一応の努力はしてみたのですが、方向音痴だしそちら方面の脳みそは退化しているような私です。そしてバイクもレースの時しか乗ってない。しかし地図読みはお二人にお任せして、私はひたすらついてくればOK、クルタノ（苦しいけど楽しい）をモットーに行きましょう、という優しいお言葉を頂き参戦の運びとなりました。

レース当日は、これ以上望めないくらいの好天に恵まれました。スタート時にはチームチャレンジの説明をよく聞かずに、トップでポイントに着いて「はずれ」の表示を見て???危ないスタートでしたが。

そしてCP4、奥多摩のカヤックは相変わらず回るわねえ、などと2番手の私はんびり眺めて荷物の移動をしてたら、ぐきっ！！と足首捻挫。2週間前に奥久慈を走った時に痛めた箇所を再び虐待してしまいました。大間抜けです。丁度水に浸かったしアイシングOKですわ、と自分を慰め、気を取り直してトレッキングスタート。

お二人の正確な地図読みに感心しながら楽しいアップダウンです。今年から富士山御殿場口新五合目で、トレランの師匠と砂地トレーニングを積んだおかげでやけに登りは楽だったし、久保田さんから「あと300m。」等と正確な指示がありワシワシ登れました。下りの際は杉山さんから「膝より前に体を落としていくイメージで。」

等とレクチャーもあり、まっことに贅沢なひと時でした。捻挫が痛くてワニワニ下りで、後続チームに追いつかれないか非常に焦りましたが。

心配していた悪路のバイクも、頼りになるお二人のおかげで不安消滅、アドレナリン全開になり頭はぶっ飛び、すんごく楽しみました。そして1位をキープしたままCP16を取り、バイクを置いた地点に戻ってきたら何チームかは既に山入りしていました。急がねば、と最後のバイク区間を快調に飛ばし、「もうすぐビールですね！！」っと浮かれる私に、「最後は登りだよ〜。」と隊長のお言葉。

忘れてましたわっ。しかしきついつい登りは左右からお二人に背中を押して頂きつつ、スクワットの数は裏切らない、とかNo pain, No gain.など訳のわからん事で自らを鼓舞しながらゴール。まさに「クルタノ」レースでした。

優勝の喜びに浸るなか、2位チームを待ちましたがなかなかやってきません。皆さん最後のポイントで苦勞されたようです。久保田、杉山両氏の素晴らしい頭脳に改めて最敬礼。本当にありがとうございました。チームワークもよかったんだよ、と言っていただけ感激です。

最後になりましたが、大会運営の方々、奥多摩の自然を守っている地元の方々に感謝。ありがとうございました。

奥多摩大会 参加チームコメント

デザートローズ1 原島 紀子 さん

アドベンチャーレースデビュー エクストリームシリーズ奥多摩大会！（超地元からの参加...）

アドベンチャーレースには前から興味津々。3月に予定されていたアドベンチャーレースとは何か？というイベントに参加しようと思っていたら震災で中止に。ほどなく行われた初心者向けのトレラン・地図読み練習会に参加して、我部さんを始め経験者の方々からアドベンチャーレースの話を聞く。「出てみないと楽しさはわからない」皆さん口を揃えたように話す、しかもすんごく楽しそうに！

そしてレースに参加する方向でカヤック講習を受け、色んな方のご厚意とご協力を頂きチームを結成。こちらは未経験者女子4人。二人づつに分かれベテランレーサーの方を紹介して頂き、チームデザートローズ1は、星リーダー、佳子さん、私、チームデザートローズ2は、和田橋リーダー、叔子さん、忍さん で出場決定。

そしてついに向かえた当日！ナビゲーションは星リーダー任せです。（ありがとうございます！） 地元在中とは言え知らぬ道ばかり...お恥ずかしい...藪を抜けたら見たことある風景...坂を下ったら同級生宅、トンネル抜けても同級生宅(笑) でも地図のCPは何処だか理解できず...ただひたすらリーダーの後に着いていきました。息をゼエゼエ言わしながらどんどん進んで着いて行

く先には必ずCPが有りました！「あと5分頑張ればCPだ」と言われると元気が出ます。5分後にはちゃんとCPが有りました。凄い・・・地図が読めるってホントに凄いです！しかも進みやすい道を選んでナビしてくれました。助かりました。

カヤックポイント・・・練習通りクルクルとカヤックが回りだします、なかなか前に進みません、沈する選手を2人みかけ・・・焦らずゆっくり行こうと。

ぶっつけ本番のMTB・・・上りが全くダメな私は牽引してもらいました。いよいよ漕げなくなるとMTBを渡してボトボト歩きます。あ～情けない・・・私。リーダーは漕ぎながら片手で私のMTBを持ち並走させどんどん上がって行きます。佳子さんも強い（GWには自転車で富士山一周をして走り込み300k！！）楽しそうに上がって行きます。山道もフワ～っと笑顔で登って行きます。2人ともスゴイ！

そんな超人リーダーと自転車娘の二人に助けてもらいながら完全完走！もう本当に感謝です！ローズ2も怪我無く完走、良かったです！

振り返ると自分の不甲斐なさが身に染みた1日。せっかく与えてもらったこのチャンス。歩かずに走ったりできたらもっと楽しいレースが出来たんじゃないかと思えます。懲りずにまた参加しようと思えます。次回は情けなさではなく、少し達成感を味わいたいですね♪そして今回、練習会からレースに参加するまで指導など頂きました方々には本当に感謝しています。また大会スタッフの皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。そしてまたよろしく願います！